

第 38 回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和 3 年 4 月 9 日（金）午前 10 時 05 分から午前 10 時 25 分まで
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 知事、古川副知事、舟本副知事、企画理事兼商工労働観光部長、危機管理監、知事室長、職員長、総務部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、京都府議会事務局長、教育長、警察本部警備部長、山城広域振興局長、南丹広域振興局長、中丹広域振興局長、丹後広域振興局長、京都府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議議長及び京都市危機管理監

4 議事録

【危機管理監】

- ・ 京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催させていただきます。
- ・ 全国的にも 2 日連続で新規陽性者数が 3,000 人を超えるなど、感染は拡大傾向にあり、特に隣接する大阪府では 3 日連続で過去最多となるなど、急拡大をしております。
- ・ 京都府にもその影響が現れており、一昨日は緊急事態宣言解除後最多の 93 人の新規感染者数となるなど厳しい状況となっております。
- ・ こうした状況等を踏まえ、本日の本部会議では、今後の対応について協議いただくこととしております。それでは西脇知事に会議の進行をお願いいたします。

【知 事】

- ・ まずは、この間の医療現場の第一線でご奮闘いただいております医療従事者の皆様には、心から感謝を申し上げます。
- ・ ここへ来ての感染の急拡大により、再び、医療従事者の皆様には御負担をおかけしておりますが、なにとぞよろしくお願い申し上げます。
- ・ また、府民の皆様・事業者の皆様の御協力により、一定程度感染が落ち着いておりましたが、また拡大ということで、4 月 5 日からは京都市と山城・乙訓地域で飲食店の営業時間短縮の要請をしております。
- ・ 全国的に、とりわけ近隣の大阪、兵庫、奈良県でも、連日に渡って、最多の感染者数となるなど、非常に厳しい状況でございます。
- ・ 府内においても、昨日は 83 人、7 日間の移動平均でも 63.9 人で、直近の 1 週間と先週の 1 週間の比較をしますと、2 倍近く増加しているということで、感染の急拡大が鮮明であり、さらなる対策が必要と考えております。
- ・ このため特措法に基づく、まん延防止等重点措置の適用など、今後の対策について協議したいと考えております。
- ・ まずは最近の感染状況について、健康福祉部長から御報告をお願いします。

【健康福祉部長】

※資料 1 に基づき報告

【知 事】

- ・ 続きまして、まん延防止等重点措置等について、危機管理監から、事務局案の御説明をお願いします。

【危機管理監】

※資料 2、3 に基づき説明

【知 事】

- ・ これまでの検討について、松井議長から、御助言をよろしくお願いします。

【専門家会議議長】

- ・ 今回は感染の拡大が大変急速でありまして、強い警戒感を持っております。
- ・ 近隣の府県の状況から、京都府においても、前回の波を上回る感染者数の発生を想定しなければならないと思っております。
- ・ 専門家会議においては一致して、さらなる医療体制の充実とともに、府民の皆様、事業者の皆様には危機感を共有していただき、感染拡大のための行動を一層強く、一段強くお願いをしなければならぬと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

【知 事】

- ・ まずは、医療崩壊を起こさないための対策について、先手を打って講じていくということで、専門家の皆様個別に御説明をしたところ、こぞって、同意をいただいております。
- ・ 引き続き、松井議長にはよろしくお願いいたしますと思っております。
- ・ 続きまして、京都市の三科危機管理監から、御意見をお願いしたいと思います。

【京都市危機管理監】

- ・ 昨日も京都市は 62 人と、2 月 1 日以来 60 人を超えたということで、非常に緊張感を持っております。
- ・ まさに第 4 波と医療崩壊を防止していく非常に重要な局面に入っており、8 時までの時短要請により、再び店舗側に非常に大きな負担を課していくということにはなりますが、緊急事態宣言下でも行動抑制など、感染者の数を抑制していくということについて結果として効果があったという風に認識しております。
- ・ このまん延防止等重点措置が実効性のある取り組みとなるように、また、感染対策に非常に頑張っている店舗の公平性をしっかりと担保、確保していく、という観点でも非常に大事ですので、府市連携してぜひ合同で店舗の個別の訪問や、調査・指導を頑張っていきたいと思っております。

- ・ これを契機に店舗の感染対策レベルをさらにあげていくため、しっかり行っていきたいと思っております。
- ・ また、全局、区役所が一丸となり、あらゆる機会、ツールを使って、市民や市内の関係事業者などの皆様へ周知、協力を促していきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。以上です。

【知 事】

- ・ 特に京都市内の飲食店等の皆様については、先行して昨年 12 月から時短要請を行い、非常に御負担をおかけしております。
- ・ 加えて今回、まん延防止等重点措置を京都市域に限り実施するわけですが、なんとかこの措置によって、急拡大を抑えたいと思っております。
- ・ 危機管理監からありましたように、今までとは違う措置ですので、より京都市と連携して、公平性、公正性も担保しながらぜひ協力いただけるように、お互い協力をしてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いします。
- ・ それでは、他に御意見、御発言はございませんでしょうか。

※特になし

- ・ よければ、この事務局案に基づいて、再拡大の防止に取り組むこととしたいと思います。
- ・ では教育長の方から学校について、報告をお願いします。

【教育長】

- ・ 感染の急拡大を踏まえ、京都府にまん延防止等重点措置が適用された場合、それを期に感染拡大防止の観点から、当面の全府立学校の部活動等について、1 月の緊急事態宣言下での措置に準じた対応をとりたいと考えております。
- ・ 具体的には、感染リスクが高いといわれている部活動について、公式大会への参加を除いて、自校生徒のみ、校内において 2 時間以内での実施に限り、合宿等は行わないこととし、併せて校外での教育活動についても感染が拡大していない地域への研修旅行、修学旅行を除き、実施をしないこととしたいと考えております。教育委員会からは以上です。

【知 事】

- ・ この間、府立高校においても、感染の発生がございますし、これから新しい年度が始まるということで、より安心、安全に、生徒に過ごしていただくためには、一定程度の感染予防対策が必須だと思っておりますので、教育長におかれましては引き続き子どもたちの安心、安全を守るために努力をしていただきたいと思います。
- ・ その他に各部局から御報告事項がなければ、私から本日の会議の総括を申し上げたいと思います。
- ・ 医療関係者の皆様の御尽力によりまして、医療、検査体制等々は維持されてまいりましたが、足下の新規陽性者の増加が、後に医療現場に負荷をかけるという経験から、この局面でなんとか急

拡大を食い止め、府民の皆様の安心、安全を守りたいと思っておりますので、府民、事業者の皆様へのお願いについては、この後の記者会見で私から申し上げますが、関係部局においては、3点申し上げたいと思います。

- ・ まず、1点目は今ほど決定した、まん延防止等重点措置、そして、感染の再拡大を徹底して防ぐための行動というものを確実に実施していただけるように、府民や事業者の皆様、それから、市町村、関係団体に対して強く要請をしていただくために、特に丁寧な広報に努めていただきたいと思います。
- ・ 今回の措置は、これまでの措置と少し違う新しい要素もかなり入っており、地域分けもこれまでよりも少し複雑なところがございます。より丁寧な広報に努めていただきたいと思います。
- ・ 2点目が飲食店等に対する営業時間短縮要請でございます。
- ・ 何度もご負担をおかけしているということで、すぐ、確実に実施されるように、あらゆる機会を通じて、関係団体、事業者の皆様に対して要請するとともに、先ほど三科危機管理監からもございました、京都市と連携して、期間中の見回りの実施、状況の確認、個別指導等をしっかりと行っていたきたいと思います。
- ・ それから3点目が、他府県の状況を見ても、感染拡大に沿って、医療への負担が増えてまいりますので、医師会と医療関係の団体の皆様と連携して、医療提供体制のさらなる拡充について、早急に準備を進め、努力をしていただきたいと思います。
- ・ 全国的にも、また近隣府県でも非常に急拡大をしております。緊張感を持って対応していただくようよろしくお願いいたします。

【危機管理監】

- ・ 関係部局においては、先ほどの指示事項を踏まえ、万全の取組をお願いします。松井議長、三科危機管理監におかれましては、御出席いただきまして、誠にありがとうございました。以上をもちまして、対策本部会議を終了します。